



研修医日記

作成者：須郷 由希（1年次）

早いもので2回目の研修医日記となりました。前回は何を書いているかわからず自己紹介で終わってしまったので、今回は少し研修医っぽいことを書きたいと思います。

現在、前回の研修医日記の担当である桜先生と一緒に外科で研修させていただいています。

外科を回りたての頃は超音波検査に慣れるべく、私が桜先生のエコーの練習台になったことがあります。練習台になることで、どこか悪いところはないか発見してもらおうという下心があったためです！学生実習の時は大体男子が練習台となるので、病気でもしない限り、意外と女子学生は超音波検査で自分の体内を見る機会がありません。自分で自分の超音波をやってしまうという手はあります（笑）。

外科で主に見るエコー（甲状腺、乳腺、腹部）を全て見ていただきましたがどこも悪いところはなく、脂肪肝やのう胞（いわゆる水たまり）さえなくほっとしております。こういうとき女子2人でローテートできるのはいいなあと思います。

救急当直では1年目は6月までは夜中に当直業務が終了していましたが、7月から朝まで当直になっています。日によって1年目、2年目、上級医の先生の3人体制の時もあれば、1or2年目と上級医の先生の2人の時もあります。寝られないくらい忙しい時もありますが、先輩や上級医の先生に教えていただいたり助けられたりしながら拙いながらも経験を積んでおります。

後日患者さん（小児の場合はお父さんお母さん）に「あの時はありがとうございました」と言われると元気になってよかったという気持ちともっとがんばろうという気持ちが湧いてきます。当院は救急車を断らない（下北で大きい病院はここしかないので断れない）ため、いろいろなケースに遭遇するのでとても勉強になります。より適切な対応ができるよう、日々自己研鑽していこうと思います。

ちょっと真面目な記事になってしまいました。むつの楽しそうな物事は他の人の日記をぜひ読んでみてください♪また、研修医募集中なので、興味がある方は一度ぜひ当院へ見学に来てみてください。見学のついでにむつのおいしいものを堪能してってくださいね。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。